2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月10日

上場会社名　株式会社富士ピー・エス　　上場取引所　東 福
コード番号　1848　URL https://www.fujips.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 堤　忠彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 江里口　俊郎　TEL 092-721-3464

四半期報告書提出予定日　2021年2月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	20,920	0.7	1,382	129.5	1,355	128.6	904	131.6
2020年3月期第3四半期	20,769	10.8	602	32.0	592	36.5	390	48.3

(注) 包括利益　2021年3月期第3四半期　904百万円 (131.1%)　2020年3月期第3四半期　391百万円 (73.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	51.02	―
2020年3月期第3四半期	22.04	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	27,072	8,946	33.0	504.50
2020年3月期	24,083	8,196	34.0	462.44

(参考) 自己資本　2021年3月期第3四半期　8,946百万円　2020年3月期　8,196百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	―	0.00	―	9.00	9.00
2021年3月期	―	0.00	―		
2021年3月期 (予想)				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

3. 2021年 3月期の連結業績予想 (2020年 4月 1日～2021年 3月31日)

2021年1月1日に連結子会社の株式会社シーピーケイを吸収合併したことに伴い、2021年3月期につきましては非連結での決算発表となるため、2021年3月期の連結業績予想は記載しておりません。

なお、個別業績予想については、本日 (2021年2月10日) 公表いたしました「2021年3月期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	18,602,244 株	2020年3月期	18,602,244 株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	869,496 株	2020年3月期	878,857 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	17,727,413 株	2020年3月期3Q	17,722,697 株

（注）期末自己株式数には、「役員向け株式交付信託」の信託財産として三井住友信託銀行株式会社（信託口）（再信託受託者：日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（現 株式会社日本カストディ銀行）（信託口））が保有する当社株式（2021年３月期３Q 116,000株、2020年３月期 125,400株）が含まれています。

また、三井住友信託銀行株式会社（信託口）（再信託受託者：日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（現 株式会社日本カストディ銀行）（信託口））が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています。（2021年３月期３Q 121,350株、2020年３月期３Q 126,090株）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P．4「1．当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。